

第8回とりアートオペラ公演実行委員会報告

日時 平成30年10月9日(火) 19:00～

参加団体//鳥取オペラ協会・鳥取県ピアノ指導者協会・アザレアのまち音楽祭実行委員会

参加委員/西岡千秋・吉田章一・三好芳子・小倉知子・計羽孝之・尾坂俊恵・中村絹子//
欠席者/新田恵理子・松本好生・鈴木 百合子//**オブザーバー**/蔵内由季・村上隆明

議題

○報告事項

①これまでの経緯報告が小倉知子氏よりありました。

要点は、11/14より、合唱がキャストと合流予定。バレエのギャラ等の算定が162,920円と示されましたが、更に増える(旅費)可能性があります。また、鳥大芸文センターの使用料については、協賛と言う事で全額免除されることになりました。

②これからの練習計画について提案され、了解されました。

③これまでの会計推移について三好芳子氏より報告され、了解されました。

④これからの会計見込みが示され、現段階のゆとり予算として1,491,280円が示されましたが、予算に上がっていない経費の増加が見込まれるので、安泰とは言い難く、予算執行の削減に努めたいとの報告がありました。

○協議事項

(1) 予算の第三次策定については、当初計画の範囲内で進行していることが示され了解されました。

①練習会の回数決定の件及び中村・大勝レッスンの回数決定も当時計画範囲です。

東京組のレッスンについては、副指揮者に伴奏依頼することで経費の削減が図れます。

練習会場費の計上(芸文センター)については、鳥大の協賛により免除されました。

交通費の策定については、東京～鳥取間のチケット取得を工夫し、かなりの削減がはかれる模様です。

②オーケストラ経費の確定の件については、当初予定の編成から、ホルン奏者2名を増員した39人編成となりました。その為、予算総額は4,199,000円と拡大しました。

③チケット売り上げ想定については、現在は未知数ですが、販路拡大に奔走している状況です。チケット販促計画については、オペラ協会が中心となって進めていきます。

(2) 本公演に向けての実行委員の仕事分担について

①チケット販売担当者の決定⇒事務局が中心となって、販促協力者を依頼する。

②公演事務局担当者の決定⇒山田康之

③公演プログラム編集委員の決定⇒尾坂俊恵・新田恵理子

④広報担当者の決定⇒西岡千秋・小倉知子

⑤招待チケット発行について⇒招待リストの作成については事務局の山田康之・三好芳子で担当します。

⑥打ち上げ会幹事団の決定⇒幹事長/吉田章一・幹事団/三好芳子・山田康之

当日の受付業務の差配担当の決定⇒吉田章一

以上、報告いたします。

次回の第9回とりアートオペラ公演実行委員会は、11月中旬を予定しています。

お問い合わせ⇒とりアートオペラ公演事務局

〒682-0817 倉吉市住吉町77-1 倉吉市文化活動センター内 鳥取オペラ協会公演事務局

TEL 0858-23-6095 携帯090-1351-7574

e-mail:figarofigaro@do4.enjoy.ne.jp